

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ディーバージム		
○保護者評価実施期間	2026年2月2日		2026年2月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2026年2月2日		2026年2月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児に対する支援を保護者に高く評価してもらえている。	個性や利用児の実態に沿った支援の組み合わせを重視し、支援力の向上に向けて各種支援方法をいかに活かすか検討を行っている。	各種支援方法の深掘りと、新たな支援方法の研修受講
2	利用児が通所を楽しみにしてくれている	支援色が強く出ないように、利用児が楽しめる事を最優先に考え、楽しみながら支援を受けられる事を重視している。	利用児の楽しみ方をタイムリーにキャッチしながら、有効な変化方法を模索していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	常勤・非常勤間の情報共有	話し合う時間が足りない	勤務時間の再検討、情報共有方法の再検討
2	地域イベントが開催出来ていない	地域の子供達を楽しめることはもちろんだが、利用児が楽しめる事を最優先に考えている為、イベントの精査が難しい。	利用児全員が一度に参加できるイベントを検討すると楽しみ方がそれぞれ異なる為、小グループでのイベント開催も模索していく。
3			